

品番	LB91005 LB91096（長時間用）	LB93005 LB93006 LB93007 LB93008
ランプW数	13W	30W

（一般屋内用） ・器具の取付には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

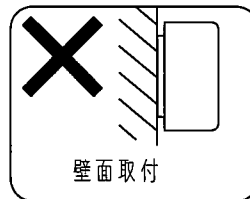
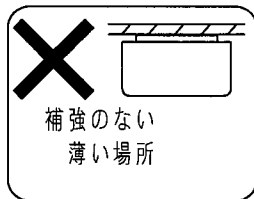
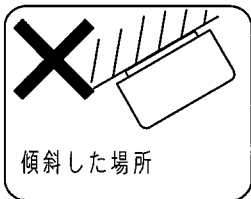
48時間充電後 → 非常点灯の確認をしてください。

電池は設置後通電し、充電しないと非常点灯しません。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。 火災・感電の原因となります。
- 天井取付専用非常灯器具。
下図のような場所には取付ない。 火災・感電・落下の原因となります。



- 電源は専用回路とし、途中にはスイッチを設けない。 非常点灯しない原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外で使用しない。 火災・感電の原因となります。
- 蓄電池を分解したり火や水に投入しない。 火災・破裂・感電・やけどの原因となります。

注意

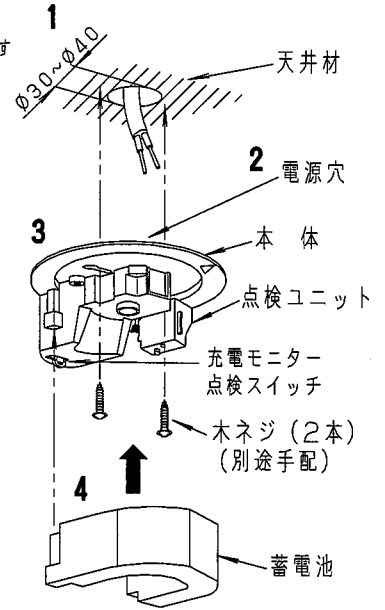
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。 落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。
火災の原因や蓄電池の劣化及び非常点灯しないおそれがあります。
- 電源を通電せずに、蓄電池を接続したまま放置しないでください。
蓄電池の劣化や短寿命の原因となります。

各部のなまえと取付け方

※この図は一部省略抽象化した共通部品図です

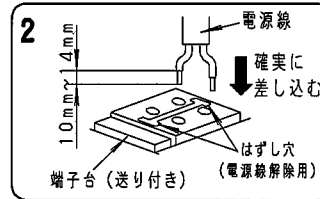
1 取付け前の確認

器具質量（器具の種類と交換部品参照）に十分耐えるよう取付部の強度を確保してください。
 ロックウール等のやわらかい天井に取付ける場合は、必ず天井裏に補強材等を入れ強度を確保してください。
 不備がありますと落下の原因となります。



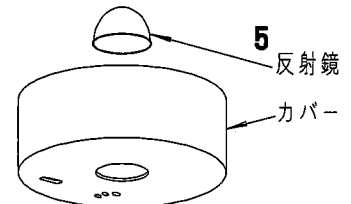
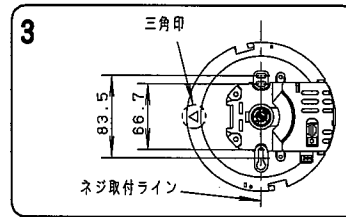
2 電源線を端子台に接続する。

●必ず電源を切ってから電源線を接続する。
 端子台容量は20Aです。
 接続が不完全の場合、容量オーバーした場合は、火災の原因となります。



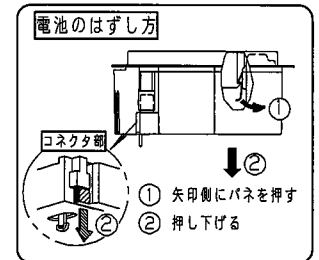
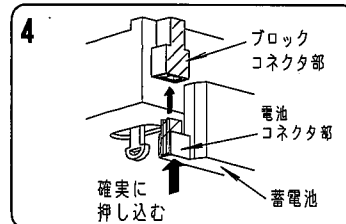
3 本体を取付ける

●木ネジ（別途）で本体部位を確実に取付ける。
 （推奨ネジ：呼び3.8長さ38）
 不備がありますと器具落下の原因となります。
 ※ネジ取付ラインと三角印を目安に、器具取付方向が同一になる様施工することをお勧めします。



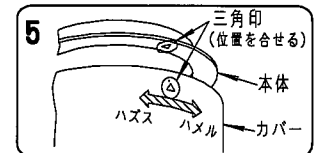
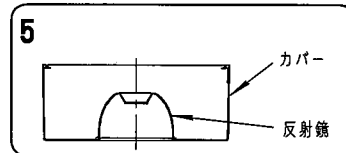
4 蓄電池を取付ける

●ブロックコネクタ部に合わせ、蓄電池を押し上げる。
 電池コネクタ部は確実に押し込んでください。
 接続が不完全の場合、非常点灯しません。



5 カバーを取付ける

●反射鏡をカバーの中央に配置する。（右図参照）
 ●カバー（反射鏡含む）と本体の三角印を合わせ押し上げて、右に回し本体に取付ける。
 取付に不備がありますと器具落下の原因となります。

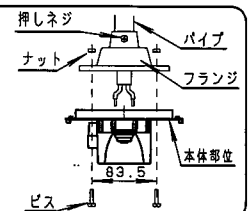


6 ランプを確実に取付ける

※取付け終了後、48時間以上通電した後、電源通電状態で充電モニター（緑）が点灯していることをご確認ください。
 また、点検操作を行い点灯を確認してください。
 ※48時間以内に、3秒以上の非常点灯があった場合は点検動作しません。

パイプ吊具の場合（別売）

1. パイプにフランジをねじ込む（上下2ヶ） 取付に不備がありますと器具落下の原因となります。
2. 押しネジを上下2ヶ所締める 締付けが不完全な場合、落下の原因となります。
3. 付属のビスとナットで取付金具を固定する。 締付けが不完全な場合、落下の原因となります。



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しない。感電・火災の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事に相談する。火災・感電の原因となります。

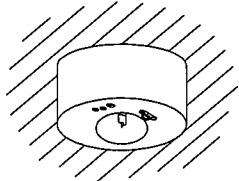
注意

- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- 電池を加熱したり、火や水の中に入れてしないでください。破裂する危険があります。
- 電池は絶対に分解しないでください。やけど、感電の原因となります。電池内の液は、皮膚や衣類をいためます。
- 電池のショートは絶対にさけてください。火災・破裂・やけど・感電の原因となります。
- 長時間器具を使用しないときは、蓄電池は外してください。蓄電池の劣化や短寿命の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。(※1)
法令に基づいて定期的に点検を実施してください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

※1 照明器具は、使用条件、使用環境で異なりますが、8～10年が取り替え時期の目安です。但し、蓄電池は4～6年です。

使用上のご注意

モニターのはたらき



自己点検用リモコン受光部

ランプモニター（赤）

ランプの異常、自己点検“不可”のお知らせします。

☐ 点灯しない	正常です
☘ 赤色点灯	ランプまたはランプの接続に異常が発生しています。
⬇ 1秒間赤色点滅 (4回)	リモコンの「確認」「点検」スイッチを押した場合点検“不可”をお知らせします。(充電時間不足)

先端の細いもの (φ3以下)

自己点検スイッチ

- ・蓄電池の容量確認検査が行なえます。(判定に30分(LB91096の場合60分)かかります)
- ・先の細い(φ3以下)物で2秒以上押しと検査を開始します。(充電モニター(緑)が点灯します。検査終了後は自動的に復帰します。)
- ・自己点検スイッチの動作には、48時間以上充電が必要となります。(48時間以内に、3秒以上の非常点灯があった場合は点検動作しません。)

充電モニター（緑）

蓄電池が充電されているか確認できます。また自己点検“可”のお知らせをします。

☘ 緑色点灯	正常です
☐ 点灯しない	蓄電池が充電されていません。非常点灯になっていないか、または、蓄電池コネクタが外れていないかを確認してください。
⬆ 緑色点滅	蓄電池の交換時期の目安です。蓄電池の容量低下を緑点滅でお知らせします。
⬆ 1秒間緑色点滅 (4回)	リモコンの「確認」スイッチを押した場合点検“可”をお知らせします。

自己点検用リモコンについて

適合リモコン品番：FSK90910K（別売）

スイッチ各部の名称と働き

中断スイッチ

点検動作を中断し、通常状態に復帰させるときに使用します。

確認スイッチ

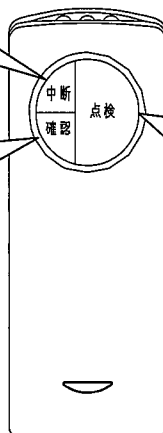
非常灯器具が48時間の充電が完了しているかを確認するときに使用します。

チャンネル

使用時、チャンネルは「2」にセットして下さい。(チャンネル「1」は誘導灯用です。)

点検スイッチ

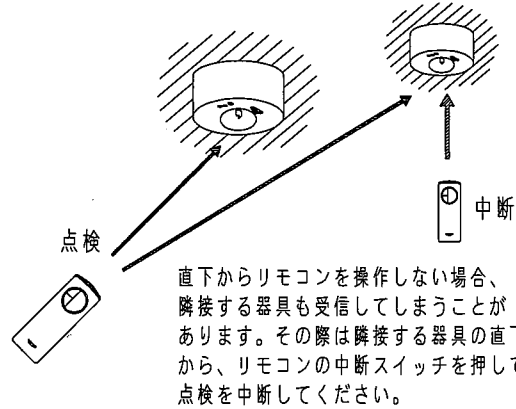
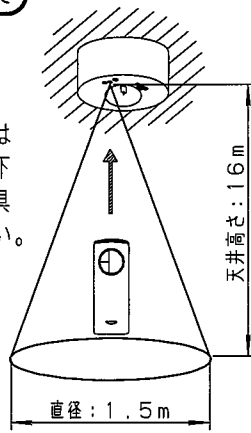
定格時間の非常点灯確認を開始します。(器具本体の自己点検スイッチを押したときも同様です。)



使用上のご注意（続き）

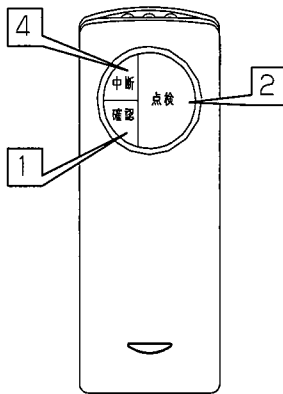
リモコン操作エリアについて

リモコンを操作するときは点検する非常灯器具の真下からリモコンを非常灯器具に向けて送信してください。



※ 中断した場合は、再度48時間充電が必要です。

リモコンによる点検方法



- チャンネルを「2」にセットして下さい。（チャンネル「1」は誘導灯用です。）
- 充電モニター（緑）が点灯、ランプモニター（赤）が消灯していることを確認して下さい。

1	リモコンの確認スイッチを押して下さい。 【器具本体のモニターを確認してください】 ・充電モニター（緑）が1秒間点滅（4回） ⇒ 点検準備が出来ています。2に進んで下さい。 ・ランプモニター（赤）が1秒間点滅（4回） ⇒ 点検準備が出来ていません。48時間以上充電して下さい。
2	リモコンの点検スイッチを押して下さい。 【器具本体のモニターを確認してください】 ・充電モニター（緑）が消灯（非常点灯に切り換ります。） ⇒ 3に進んで下さい。
3	蓄電池の容量確認が行えます。 （判定に30分（LB91096の場合60分）かかります。） 【器具本体のモニターを確認してください】 ・充電モニター（緑）が点灯 ⇒ 正常です。 ・充電モニター（緑）が点滅 ⇒ 蓄電池の交換時期です。
4	途中で点検を中断する場合、リモコンの中断スイッチを押して下さい。 【器具本体のモニターを確認してください】 ・充電モニター（緑）が点灯（通常状態に戻ります。）

リモコンスイッチと器具状態の対応表

	器具の状態		
	充電中 (充電時間48時間未満)	充電完了状態 (充電時間48時間以上)	点検中
点検スイッチ	ランプモニター（赤） 1秒間点滅（4回）	点検開始 (充電モニター（緑） 点灯⇒消灯)	— (充電モニター（緑） 消灯したまま)
中断スイッチ	— (充電モニター（緑） 点灯したまま)	— (充電モニター（緑） 点灯したまま)	点検中断 (充電モニター（緑） 消灯⇒点灯)
確認スイッチ	ランプモニター（赤） 1秒間点滅（4回）	充電モニター（緑） 1秒間点滅（4回）	— (充電モニター（緑） 消灯したまま)

— の場合は充電・ランプモニターの状態に変化はありません。

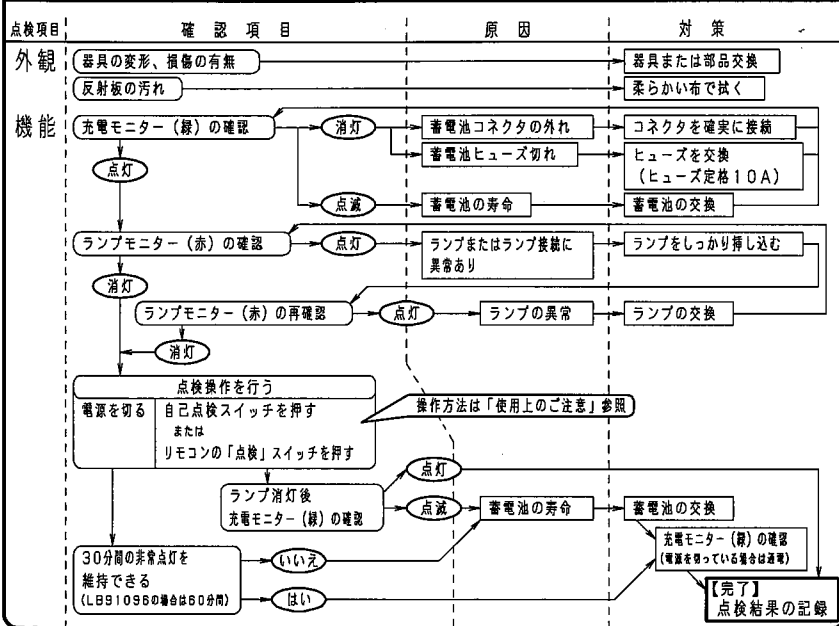
器具定格・仕様

接続図についてはブロックの銘板、定格については器具の銘板をご参照ください。

定期点検について

- ・3ヶ月に1回は、破損、変形などの外観の点検をお勧めします。
- ・6ヶ月に1回は、外観点検と機能点検を併せて行って下さい。
- (点検については、誘導灯は消防法令、非常用照明器具は建築基準法令に定められていますので必ず実施ください。)

定期点検（外観：3ヶ月1回、機能：6ヶ月1回）の処置・対策



点検記録

取付場所：		器具No.			
		年	月	日設置	
点検年月日	点検状態			点検者	
	外観	機能	性能		

保証について

1. 保証について・・・この商品の保証期間は1年間です。
ランプ・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
2. 保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

取付後の確認とお願い

- 48時間以上器具に通電した後に、以下の項目をご確認ください。
- 充電モニター（緑）が点灯していることを確認してください。
 - 点検操作を行い点灯を確認してください。30分以上（LB91096の場合60分以上）点灯すれば正常です。
 - 点検時以外は点検スイッチを操作しないでください。
 - 電源を通電しないまま電池コネクタをつないで放置しないでください。非常時に点灯しません。また、蓄電池の寿命が短くなります。

器具の種類と交換部品

品番	質量	反射鏡	交換電池	適合ランプ
LB91005	1.1kg	低天井用	FK756C (3.6V 3000mAh)	JE3.6V 13W
LB93005	1.5kg	低天井用	FK759C (8.4V 3000mAh)	JE8.4V 30W
LB93006		中天井用		
LB93007		高天井用		
LB93008		特高天井用		
LB91096		低天井用		JE8.4V 13W



注意

蓄電池・ランプ交換時は、器具に取付けられている蓄電池・ランプと同じパナソニック製の蓄電池・ランプにお取り換えください。故障、ランプ破損の原因となります。



Ni-MH

この器具は、ニッケル水素電池を使用しております。ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
ニッケル水素電池の交換及び使用済製品の廃棄に際してはニッケル水素電池を取り出しリサイクルへご協力ください。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット 〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先 パナソニックお客様相談センター 0120-878-365 (フリーダイヤル) 0120-878-236 (FAX)

N0707-080615

